

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月27日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ソルクシーズ  
 コード番号 4284 URL <http://www.solxyz.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 長尾 章  
 (氏名) 渡辺 源記

TEL 03-6722-5011

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,203	△8.3	77	△27.1	91	△9.7	29	76.1
23年12月期第2四半期	4,584	△0.3	105	58.9	101	24.0	16	—

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 32百万円 (116.0%) 23年12月期第2四半期 15百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	2.72	—
23年12月期第2四半期	1.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年12月期第2四半期	6,351	2,116	33.1	195.88
23年12月期	5,985	2,111	35.0	195.24

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 2,100百万円 23年12月期 2,093百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	2.50	—	2.50	5.00
24年12月期	—	0.00	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,690	5.6	260	300.7	260	424.7	120	—	11.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期2Q	13,410,297 株	23年12月期	13,410,297 株
② 期末自己株式数	24年12月期2Q	2,689,435 株	23年12月期	2,689,045 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期2Q	10,721,100 株	23年12月期2Q	10,903,829 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) セグメント情報等 .....	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
4. 補足情報 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、東日本大震災の復旧・復興のための財政投資などにより緩やかな回復基調となりましたが、欧州債務問題の長期化や新興国経済の減速懸念などから、今後の見通しについては、依然として不確実性を残しています。

国内IT投資につきましても、金融業界を中心に投資計画の延期・規模縮小の動きが依然として続いており、厳しい業務環境となりました。

このような環境の下、当社グループは当第2四半期連結累計期間において優良案件の受注確保などの営業努力に加え、次の様な戦略施策を実施しました。

- ① IT投資の圧縮ニーズやBCPニーズに対応したセキュリティ対応クラウドサービス「Cloud Shared Office」の本格的な販売に向け機能の拡充を行いました。
- ② 中国マーケット向けに新たな製品開発を行い、販売を開始しました。浙江省以外での中国での展開を睨んだ新たな拠点設置準備などの体制整備も推進しました。

当第2四半期連結累計期間の連結業績を見てまいりますと、売上高は、前年同期比8.3%減の4,203百万円となりました。

セグメント別では、主業務であるソフトウェア開発事業は、流通業向け及び制御系の組込システムの開発が増加し、グループ子会社全体としても増加しましたが、金融業界の引き続き慎重な投資姿勢の影響から、金融業向けでは大幅減少となり、同8.0%減の3,991百万円となりました。また、仙台市に本拠を置く連結子会社インターディメンションズにおいて展開しているデジタルサイネージ事業の売上高は、当事業の案件がインフラ復旧等の後に本格化するため、今後の復興需要が期待されるものの同13.8%減の211百万円と減収となりました。

利益面では、金融業向けを主とするソフトウェア開発の大幅減収により、売上総利益段階で同8.5%減の862百万円となりました。

販売費及び一般管理費は、各方面に亘る経費圧縮努力により同6.1%減の785百万円となり、営業利益は同27.1%減の77百万円、経常利益は同9.7%減の91百万円となりました。

投資有価証券評価損等の特別損失7百万円、法人税等56百万円を控除した四半期純利益は同76.1%増の29百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間末の総資産は、借入による現金及び預金の増加等により、前連結会計年度末に比べ6.1%増加し、6,351百万円となりました。

負債は、長期借入金の増加等により、前連結会計年度末に比べ9.3%増加し、4,235百万円となりました。

純資産は、その他有価証券評価差額金の増加等により、前連結会計年度末に比べ0.3%増加し、2,116百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

欧州債務問題や新興国の景気減速懸念などを背景に世界経済の動向は予断を許さない状況にあるものの、我が国経済は基本的に緩やかな回復基調を辿るものと見られ、通期連結業績予想の修正はいたしません。

## 2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

### (4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,257,875	1,782,421
受取手形及び売掛金	1,607,275	1,365,070
有価証券	480,557	480,708
商品及び製品	15,034	29,642
仕掛品	146,551	190,616
原材料及び貯蔵品	5,477	4,776
その他	132,190	109,309
貸倒引当金	△3,971	△3,455
流動資産合計	3,640,991	3,959,090
固定資産		
有形固定資産	634,331	627,675
無形固定資産		
のれん	22,040	17,853
その他	422,319	486,876
無形固定資産合計	444,360	504,729
投資その他の資産		
投資有価証券	600,894	584,780
繰延税金資産	345,698	358,310
その他	314,122	313,124
貸倒引当金	△2,138	△1,440
投資その他の資産合計	1,258,576	1,254,774
固定資産合計	2,337,269	2,387,180
繰延資産	7,204	5,516
資産合計	5,985,464	6,351,787

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	462,697	497,278
短期借入金	715,000	709,400
1年内償還予定の社債	60,000	260,000
1年内返済予定の長期借入金	210,700	362,300
未払法人税等	70,332	87,378
賞与引当金	—	18,883
受注損失引当金	25,765	2,848
その他	603,737	478,341
流動負債合計	2,148,233	2,416,431
固定負債		
社債	330,000	100,000
長期借入金	325,700	587,700
退職給付引当金	913,884	968,736
役員退職慰労引当金	109,842	120,740
その他	46,654	41,437
固定負債合計	1,726,081	1,818,614
負債合計	3,874,315	4,235,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,494,500	1,494,500
資本剰余金	1,468,229	1,468,229
利益剰余金	131,060	133,438
自己株式	△1,002,271	△1,002,419
株主資本合計	2,091,519	2,093,748
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	573	4,398
為替換算調整勘定	1,117	1,861
その他の包括利益累計額合計	1,690	6,260
少数株主持分	17,939	16,732
純資産合計	2,111,149	2,116,741
負債純資産合計	5,985,464	6,351,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	4,584,880	4,203,630
売上原価	3,642,815	3,341,391
売上総利益	942,064	862,239
販売費及び一般管理費		
役員報酬	165,185	160,808
給料	230,774	261,225
賞与	30,039	14,400
役員賞与引当金繰入額	1,500	—
賞与引当金繰入額	11,234	6,162
役員退職慰労引当金繰入額	10,063	10,732
退職給付費用	14,527	17,850
法定福利費	44,566	45,071
地代家賃	56,322	53,103
支払手数料	67,394	49,002
のれん償却額	4,187	4,187
その他	200,527	162,639
販売費及び一般管理費合計	836,324	785,184
営業利益	105,740	77,054
営業外収益		
受取利息	5,786	3,214
受取配当金	229	3,228
デリバティブ評価益	—	12,795
負ののれん償却額	339	—
その他	8,773	9,673
営業外収益合計	15,129	28,911
営業外費用		
支払利息	6,993	9,702
デリバティブ評価損	275	—
投資事業組合運用損	4,172	1,179
その他	7,598	3,085
営業外費用合計	19,039	13,968
経常利益	101,830	91,997
特別損失		
固定資産除却損	568	425
投資有価証券評価損	—	5,309
ゴルフ会員権評価損	—	1,674
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,759	—
災害による損失	4,644	—
特別損失合計	9,972	7,408
税金等調整前四半期純利益	91,857	84,589
法人税、住民税及び事業税	73,358	74,058
法人税等調整額	1,613	△17,360
法人税等合計	74,972	56,698
少数株主損益調整前四半期純利益	16,885	27,891
少数株主利益又は少数株主損失(△)	313	△1,289
四半期純利益	16,571	29,180



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	16,885	27,891
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,818	3,825
為替換算調整勘定	—	826
その他の包括利益合計	△1,818	4,652
四半期包括利益	15,067	32,543
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,753	33,750
少数株主に係る四半期包括利益	313	△1,206

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	91,857	84,589
減価償却費	58,614	76,392
のれん償却額	4,187	4,187
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	4,759	—
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△27,718	10,897
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,356	54,852
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	300	—
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,513	18,883
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	—	△22,917
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△655	△1,214
受取利息及び受取配当金	△6,016	△6,443
支払利息	6,993	9,702
デリバティブ評価損益 (△は益)	275	△12,795
投資事業組合運用損益 (△は益)	4,172	1,179
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	5,309
ゴルフ会員権評価損	—	1,674
固定資産除却損	568	425
売上債権の増減額 (△は増加)	112,921	242,204
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△102,646	△59,373
仕入債務の増減額 (△は減少)	△179,619	35,630
未払消費税等の増減額 (△は減少)	4,900	△5,069
その他	△31,449	△134,753
小計	△4,683	303,362
利息及び配当金の受取額	11,033	13,661
利息の支払額	△7,228	△10,675
法人税等の支払額	△83,722	△23,860
営業活動によるキャッシュ・フロー	△84,600	282,488
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,678	△5,403
有形固定資産の売却による収入	—	53
無形固定資産の取得による支出	△78,162	△131,438
投資有価証券の取得による支出	△26,335	△3,753
社債等の償還による収入	30,000	32,000
貸付けによる支出	△5,000	—
貸付金の回収による収入	2,250	480
その他	—	△10
投資活動によるキャッシュ・フロー	△83,926	△108,072

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	26,400	△5,600
長期借入れによる収入	130,000	550,000
長期借入金の返済による支出	△115,800	△136,400
社債の償還による支出	△30,000	△30,000
自己株式の取得による支出	△386,140	△147
配当金の支払額	△29,304	△26,803
その他	△1,276	△1,351
財務活動によるキャッシュ・フロー	△406,121	349,697
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	744
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△574,649	524,857
現金及び現金同等物の期首残高	2,052,988	1,687,046
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,478,338	2,211,903

(4) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年1月1日至平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,339,239	245,641	4,584,880	—	4,584,880
セグメント間の内部売上高又は振替高	170	—	170	△170	—
計	4,339,409	245,641	4,585,050	△170	4,584,880
セグメント利益又は損失(△)	172,974	△68,412	104,562	1,178	105,740

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去1,178千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成24年1月1日至平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	ソフトウェア 開発事業	デジタルサイネ ージ事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,991,846	211,783	4,203,630	—	4,203,630
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,991,846	211,783	4,203,630	—	4,203,630
セグメント利益又は損失(△)	113,862	△36,807	77,054	—	77,054

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

#### 4. 補足情報

別途「平成24年12月期 第2四半期決算短信 補足資料」を開示しております。